

（仮称）板橋区環境基本計画 2035 骨子案 課題抽出シート**1 ゼロカーボン**

- （１）区民生活の省エネ、事業活動の省エネの定義
 - ➡ 脱炭素に向けたライフスタイル等の定着
 - ➡ 手法の技術革新へのキャッチアップ
- （２）再生可能エネルギーの活用の拡大
- （３）建築物における省エネ・創エネの推進（ZEB など）
- （４）まちづくりにおける環境配慮の推進
 - ➡ 省エネルギー・資源リサイクル・再生可能エネルギーなどに配慮したまちづくり
- （５）モビリティの脱炭素化の推進
 - ➡ 電気自動車をはじめとしたハイブリッド自動車の利用促進
- （６）自動車に代わる移動手段の利用促進
- （７）見える化の活用（普及啓発を含め）

2 気候変動

- （１）気温上昇・異常気象
 - ➡ 健康リスクの増大 ➡ 熱中症対策
 - ➡ 災害リスクの増大 ➡ 水害対策
- （２）海の温暖化（海面上昇）
- （３）生物種の喪失
 - ➡ 生物多様性の保全・再生とのリンク
- （４）食糧不足

3 資源循環

- （１）天然資源の有限性 経済成長に伴う大量生産・大量消費型のライフスタイルからの転換
- （２）廃棄物発生量の抑制 持続可能な生産・消費の実現に向けて、環境負荷を最小限に抑制
 - ➡ 廃棄食品の減少
- （３）循環型社会形成の観点から、天然資源の消費を抑制しつつ、循環資源を有効に利用する資源循環型社会経済へ向けて切り替え。

4 生活環境

- (1) 大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、土壌汚染、地盤沈下、有害化学物質等への対策の実施
- (2) 地域の環境美化の推進

5 自然環境

- (1) 板橋区の環境に即した自然環境の保全・再生
 - ➡ 都市部における緑豊かな都市環境の形成
 - ➡ 荒川の資源を活用した、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成
- (2) 豊かで質の高い緑の保全・再生
 - ➡ 量の回復とともに質の向上へ
- (3) 水辺空間と水環境の保全・再生

6 環境教育

- (1) 幼児から大人まで全ての世代において、環境教育・環境学習が積極的に実施されることによって、環境の様子に心をとめ、自然や社会に対する心配り・心構えを持って、環境問題の解決に向けて自ら考え、行動する人材の育成。
- (2) 総合的な環境教育の展開（環境各分野との連携）
- (3) 学校における環境教育の充実
- (4) 学校以外における環境教育の充実
- (5) 協働をととした環境教育